

令和5年度 佐分利小学校スクールプラン

学校教育目標 「自ら学び、考え、行動する子の育成」

めざす児童像

- 主体的に学び自分の考えを持つ子
- 相手の気持ちを考えられる子
- 心も体もたくましい子

めざす学校像

- 子どもが通いたい学校
- 教職員が働きたい学校
- 保護者や地域に信頼される学校

めざす教職員像

- 子どもを中心に考えて考える教職員
- 自ら学ぶ意欲を持ち続ける教職員
- 人とつながり合える教職員

重点目標と具体策

◇確かな学力の育成(すすんで学ぶ子)

- ☆個に応じた支援を軸にした授業改善
 - ◎UD を意識し基礎・基本の定着を図る授業づくり
 - 児童の主体的活動を取り入れた授業づくり

- ・「わかる」「できる」が実感できる授業づくり
- ・ユニバーサルデザインを意識した授業づくり
- ・児童の主体的な活動の場を確保した授業づくり
- ・読書習慣を身につけるための取組

- ・授業がよくわかる児童 80%
- ・授業中に積極的に発表している児童 80%
- ・すすんで読書に取り組んでいる児童 80%

◇豊かな心の育成(つながり合う子)

- ☆相手の気持ちを考えて行動することができる子
 - ◎思いやりのある行動ができる子の育成
 - 自らすすんで気持ちのよい挨拶ができる子の育成

- ・人権意識を高める活動の充実
- ・幸福を自ら創り出していく力を育成するための取組
- ・児童の主体的な活動の場の設定(あいさつ運動等)
- ・時と場に応じた挨拶の指導

- ・相手の気持ちを考えて行動できる児童 80%
- ・自分も周りの人も大切にできる児童 80%
- ・自分からすすんで挨拶ができる児童 80%

◇たくましい心と体の育成(たくましい子)

- ☆粘り強く、最後までがんばる子
 - ◎何事にもあきらめず、全力でがんばる子の育成
 - 規則正しい生活ができる子の育成

- ・達成感を味わえる活動の工夫
- ・振り返りなど学習カードの工夫
- ・早寝・早起き・朝ごはんの指導の徹底
- ・アウトメディアの意識を高める活動の工夫

- ・目標に向けて全力で最後までがんばる児童 80%
- ・早寝・早起き・朝ごはんができる児童 90%
- ・時間を決めてメディアが使える児童 80%

◇信頼される学校づくり(ふるさとを大切にする子)

◎ふるさと学習の充実

- ・地域・人材・自然・文化・施設等の活用

- ・ふるさとのよさがわかる(児童) 80%

○教育活動の情報発信

- ・各種たよりやブログ更新による情報発信

- ・学校の様子がよくわかる(保護者) 80%

○保・小・中・家庭との連携

- ・学校行事や授業交流等による異校種間交流の工夫

- ・保育園や中学校との連携し移行をスムーズにする(教員)80%

コミュニティの場となる職場づくり(業務改善)

- ① 会議、校務の効率化・簡素化…ペーパーレス会議、会議の時間設定、校務支援システムの活用
- ② ノー残業デー、退勤時刻の設定…毎週水曜日をノー残業デー18:00までに退勤、水曜以外は19:00までに退勤、勤務時間の管理と勤務時間超過者と管理職との面談
- ③ 業務内容の見直し…コロナ禍により規模を縮小した行事の内容の見直し